

【銘板読みとり等によるP C B使用・不使用の見分け方】

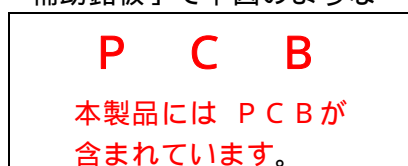
PCB機器をかつて製造していたメーカー及びカタログから得た情報をもとに作成しました。
ただし、この情報は製造時のものですので、その後の絶縁油の再充てんなどによりPCB汚染物になったかどうかは、この情報だけでは確定しません。正確に確認するためには分析が必要となります。

1. 油の標記による判別（次の標記であれば、P C B使用）

・不燃性油　・不燃油　・不燃性絶縁油　・不燃性合成絶縁油　・アスカレル（Askarel）

（注）信用できない標記

「補助銘板」で下図のような「P C B」とある表示は信用できない。



P C B使用当時は、「P C B」という用語は存在していない。

この表示は、P C B使用禁止後に保管者によってつけられたものであるため
P C B使用機器かどうかの判別には使えない。

2. 塩素化ジフェニールの表示による判別（次の標記であれば、P C B使用）

・塩素化ジフェニール　・塩素化ビフェニール　・五塩化ジフェニール
・三塩化ジフェニール　・五塩化ビフェニール　・三塩化ビフェニール など

3. ○○式の表示による判別

P C B使用機器（次の標記であれば、P C B使用）

・AF式（Askarel filled）・DF式（Diphenyl filled）

P C B不使用機器（次の標記であれば、製造時はP C B不使用）

・OF式（oil filled）

・MF式　・SH式（これら型式はすべてコンデンサ）

4. 製品名による判別（次の製品名であれば、P C B使用）

メーカー名	P C B製品名
東芝	シバノール
三菱電機	ダイヤクロール
富士電機	富士シンクロール
日立製作所	ヒタフネン
明電舎	ミュークロール
愛知電機	アイチクロール
鐘淵化学	カネクロール（kanechlor）

5. 冷却方式による判別

P C B使用機器（次の標記であればP C B使用）

・LNAN　・LNAF　・LFAN　・LFAF　・LFWF

P C B不使用機器（次の標記であれば、製造時はP C B不使用）

・ONAN　・ONAF　・OFAN　・OFAF　・OFWF　・AN　・AF

6 . 製造年代による判別

製 造 期 間	判 別
昭和5年(1930年)以前	製造時はP C B不使用
昭和6年(1931年)～昭和27年(1952年)	海外製品のみP C B使用機器あり
昭和28年(1953年)～昭和30年(1955年)	松下電器産業製のみP C B使用機器あり
昭和30年(1955年)～昭和47年(1972年)	P C B使用機器の可能性あり(1)
昭和48年(1973年)～昭和49年(1974年)	一部の鉄道用機器のみP C B使用機器あり
昭和50年(1975年以降)	製造時はP C B不使用

(1) この年代であってもトランスはP C B不使用(製造時)のものが多くありますのでご注意ください。

7 . 海外メーカーのP C B判別(この標記があればP C B製品)

メーカー名	P C B 製品名
Universal Manufacturing Corporation (ユニバーサルマニファクチャリングコーポレーション)	Askarel (アスカレル)
Monsanto (モンサント) 社	Aroclor (アルクロール), Capacitor 21, MCS 1489
General Electric (ゼネラルエレクトリック) 社	Pyranol (ピラノール)
Westing House (ウエスティングハウス) 社	Inerteen (イナティーン)
Bayer (バイエル) 社	Chlophen (クロフェン)
Sangamo Electric Company	Diaclor (ダイアクロール)
Sprague Electric Company	Clorinol (クロリノール)
McGraw Edison	Elemex (エレメックス)
Federal Pacific	Non-flammable liquid
Electrical Utilities Corporation	Eucarel (ユーカレル)
Cornell Dubilier	Dykanol (ダイカノール)
Aerovox	Hyvol (ヒボール)

上記のP C B製品名の他に Asbestol, Chlorextol, Diconal, DK, Ducanol, Dykanol, Fenclor, No-flamol, Phenoclor, Pyralene, Pyroclor, Saf-t-Kuhl, Sat-t-America, Sovol, Therminol などがある。

(出典)

米国環境省<http://www.epa.gov/compliance/resources/publications/monitoring/tsca/manuals/pcbinspect/pcbinspect4.pdf>

ニュージーランド厚生省[http://www.moh.govt.nz/moh.nsf/pagesmh/8089/\\$File/safe-managements-pcbs-jul08.pdf](http://www.moh.govt.nz/moh.nsf/pagesmh/8089/$File/safe-managements-pcbs-jul08.pdf)

その他の判別方法につきましては、日本電気工業会(JEMA)のホームページ「P C B使用電気機器の判別について」をご覧ください。

U R L : <http://www.jema-net.or.jp/>